

高知師範学校 校歌(男子部)

ながれふーたーんのかがみかわ
ひつざんかけをうつすとき
やまゆえかわはうるわしく
かわゆえやまはうるわしや
はくりようけんじのわがほこり
えましききようとうこれほこり

高知師範学校校歌（男子部）

葛原しげる 作詞
小松耕輔 作曲

一、流れ不斷の鏡川

筆山影をうつすとき

山ゆえ川はうるわしく

川ゆえ山はうるわしや

白菱健児のわが誇り

笑ましき協同これ誇り

二、月ぞ輝く桂浜

清きを誓う若人に

高坂城の松の色

緑の濃きはなに語る

白菱健児のわが誇り

望みぞ高きこれ誇り

三、九十九湾外波遠く

黒潮どよむ太平洋

み国のために尽くしたる

われ等の親も愛でたりな

白菱健児のわが誇り

心身強靭これ誇り

高知師範学校 校歌(女子部)

あさひにゆうひにのぞみけたかく
はゆるはひつざんときわのまつの
みさおたたなしよくきすがたは
むなうちひむるまたまのしろし
やまとおとめごふえきのしろし

高知師範学校校歌(女子部)

葛原しげる
信時潔
作詞作曲

一、朝日に夕日に希望高く

映ゆる筆山 常磐の松の

節操正しく 清き容姿は

胸内秘むる 真珠の象徴

日本少女子 不易の象徴

二、力を協せて豊に流る

鏡の川水 深くも澄みて
進みは行けども先を譲るは
心を磨く 日毎の鑑
日本少女子 不易の鑑

三、色香もめでたく春にさきがけ

ほえむ白梅 強きをきそ

海原はるけき黒き潮は

手足をきたうる四時の念願

日本少女子 不易の念願